



平成31年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年8月10日

上場会社名 日本プラスト株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7291 URL http://www.n-plast.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 永野 博久
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 野村 豊 TEL 0544-58-9060
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績（平成30年4月1日～平成30年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	27,454	△5.4	1,292	46.3	1,395	43.4	1,065	82.1
30年3月期第1四半期	29,015	△11.0	883	△37.2	973	5.9	584	△11.2

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 186百万円 (—%) 30年3月期第1四半期 △76百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	54.96	—
30年3月期第1四半期	37.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	76,026	31,317	41.2
30年3月期	77,747	31,296	40.3

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 31,317百万円 30年3月期 31,296百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	6.50	—	8.50	15.00
31年3月期	—	—	—	—	—
31年3月期(予想)	—	8.50	—	8.50	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成31年3月期の連結業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	56,500	△1.7	2,000	13.2	1,900	1.0	1,200	22.7	61.89
通期	115,000	0.3	5,000	28.7	4,700	27.8	3,200	58.8	165.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年3月期1Q	19,410,000株	30年3月期	19,410,000株
② 期末自己株式数	31年3月期1Q	23,440株	30年3月期	23,192株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年3月期1Q	19,386,665株	30年3月期1Q	15,737,499株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、設備投資の増加や雇用・所得環境の改善、また、個人消費の持ち直しの動きも見られる等、引き続き緩やかな回復基調で推移いたしました。また、海外においては、米国の保護主義的な通商政策への懸念等はあるものの、米国・欧州・中国・アジア経済は総じて堅調に推移いたしました。

このような状況の中、当第1四半期連結累計期間における売上高は、主に北米における当社の主力車種の減産影響等により前年同期比5.4%減の27,454百万円となりました。損益面では、北米における減収影響はあったものの、日本が好調に推移し、また、東南アジアの付加価値の内部取込み等により営業利益は前年同期比46.3%増の1,292百万円、経常利益は前年同期比43.4%増の1,395百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比82.1%増の1,065百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、76,026百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,720百万円減少しました。これは受取手形及び売掛金の減少1,828百万円および有形固定資産の減少685百万円が主な要因であります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、44,708百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,742百万円減少しました。これは短期借入金の減少1,846百万円および支払手形及び買掛金の減少596百万円が主な要因であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、31,317百万円となり、前連結会計年度末に比べ21百万円増加しました。これは利益剰余金の増加900百万円および為替換算調整勘定の減少862百万円が主な要因であります。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態については遡及処理後の前連結会計年度末の数値で比較を行っております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第1四半期の業績並びに足元の状況から判断し、概ね第2四半期連結累計期間の業績は計画通り進むものと考えられ、現時点においては平成30年5月11日公表の業績予想の変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,978	9,995
受取手形及び売掛金	17,455	15,626
製品	1,660	1,771
仕掛品	961	982
原材料及び貯蔵品	9,861	9,210
その他	2,596	2,066
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	40,510	39,649
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,348	9,961
機械装置及び運搬具(純額)	11,060	11,000
工具、器具及び備品(純額)	3,834	3,951
土地	4,447	4,416
その他(純額)	2,317	1,992
有形固定資産合計	32,008	31,322
無形固定資産		
のれん	18	14
特許権	562	531
その他	1,105	1,057
無形固定資産合計	1,686	1,602
投資その他の資産		
投資有価証券	2,472	2,479
繰延税金資産	303	277
その他	774	702
貸倒引当金	△7	△7
投資その他の資産合計	3,541	3,451
固定資産合計	37,236	36,377
資産合計	77,747	76,026

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,246	12,650
短期借入金	11,722	9,876
1年内返済予定の長期借入金	3,963	3,990
未払法人税等	414	193
賞与引当金	848	408
役員賞与引当金	90	21
製品保証引当金	138	130
その他	5,984	6,987
流動負債合計	36,408	34,259
固定負債		
長期借入金	6,428	6,704
繰延税金負債	104	169
退職給付に係る負債	2,755	2,693
役員退職慰労引当金	499	477
その他	254	404
固定負債合計	10,042	10,448
負債合計	46,451	44,708
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,206	3,206
資本剰余金	5,213	5,213
利益剰余金	24,735	25,636
自己株式	△14	△15
株主資本合計	33,141	34,041
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	767	757
為替換算調整勘定	△2,674	△3,536
退職給付に係る調整累計額	62	55
その他の包括利益累計額合計	△1,844	△2,723
純資産合計	31,296	31,317
負債純資産合計	77,747	76,026

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	29,015	27,454
売上原価	26,282	24,382
売上総利益	2,732	3,072
販売費及び一般管理費	1,849	1,779
営業利益	883	1,292
営業外収益		
受取利息	9	18
受取配当金	21	21
投資不動産賃貸料	16	16
持分法による投資利益	7	15
為替差益	99	14
受取和解金	—	84
雑収入	59	40
営業外収益合計	214	209
営業外費用		
支払利息	87	94
雑損失	37	11
営業外費用合計	124	105
経常利益	973	1,395
特別損失		
投資有価証券評価損	0	—
特別損失合計	0	—
税金等調整前四半期純利益	972	1,395
法人税等	387	330
四半期純利益	584	1,065
親会社株主に帰属する四半期純利益	584	1,065

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益	584	1,065
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	53	△9
為替換算調整勘定	△717	△862
退職給付に係る調整額	2	△7
その他の包括利益合計	△661	△879
四半期包括利益	△76	186
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△76	186

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	北米	中国	東南アジア	
売上高					
外部顧客への売上高	8,415	13,671	5,887	1,041	29,015
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,350	19	762	1,207	3,340
計	9,766	13,691	6,649	2,248	32,356
セグメント利益 又は損失(△)	△148	360	730	△65	877

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	877
セグメント間取引消去	10
その他の調整	△4
四半期連結損益計算書の営業利益	883

II 当第1四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	北米	中国	東南アジア	
売上高					
外部顧客への売上高	8,519	11,142	6,899	892	27,454
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,415	6	661	1,171	3,254
計	9,935	11,149	7,560	2,063	30,709
セグメント利益	358	171	780	75	1,386

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,386
セグメント間取引消去	△125
その他の調整	31
四半期連結損益計算書の営業利益	1,292